

# 業 務 棚 卸 表 (総 括 表)

年度	平成16年度	作成日	平成17年6月16日
所属名	保険年金課		
所属コード	012530	作成者	高瀬秀雄
評価日	平成17年6月16日	作成者	高瀬秀雄

戦略プラン	柱	コード	項目の内容
	基本目的	5	市民が健康に生活できる
	行動目標	5-2	市民が安心して医療を受けられる

		成果・活動指標	実績(平成14年度)	実績(平成15年度)	実績(平成16年度)	目標(目標年度)	困難度	業務割合	達成度
上位目的	健康保険事業を実施することにより社会保障の一翼を担う	新国保3%運動の実施 ①収納率1%の向上 ②医療費の適正化1%の向上 ③保健事業費1%の確保	保健事業費1%の確保	保健事業費1%の確保	(四) ①前年度収納率0.1%下降(平成16年度) ②1%(平成15年度) ③1.4%(平成16年度) (楠) ①前年度収納率0.7%向上(平成16年度) ②1%(平成15年度) ③0.6%(平成16年度)	3項目の達成(H16)	A		
任務目的	健全な国保財政運営	国保特別会計単年度経常収支率 (支出に対する国庫補助や保険料などの収入の割合)	96.0%	92.3%	92.0%	98.0%(H18)  (医療費支出は増大し経常収支率は92%より下がり続けるが、保険料賦課方式の見直し等により目標値をめざす。)	A	100%	☆☆
任務に対する評価の説明	これまでの取組と成果、手段の妥当性  これからの課題、施策・事業展開の方向性	国民健康保険の加入状況は、高齢者が多いことから医療費が高くなる、低所得者が多いため医療費を賄う保険料を確保するのは困難であるという構造的問題があり、必要な医療費を賄うための保険料は他保険と比べて相当高く、滞納者は増加傾向にある。こうしたなかで、医療費を抑制するためにレセプト点検、退職被保険者の適用適正化、健康診査などの保健事業の推進とともに収納率向上のための様々な滞納対策に取り組み一定の成果を得た。 医療費は年々増加の傾向にあるため、被保険者の健康保持の増進、生活習慣病予防のための保健事業の推進など、医療費節減のための対策を一層推進する。 現在の所得割算定賦課方式の「本文方式」は中間所得者層への負担が大きいため「旧ただし書き方式」への変更を検討し、広い所得層の範囲で所得割保険料を負担することにより国保財政の健全化に努める。 また、医療費の大きな割合を占める生活習慣病を予防し、将来的に医療費の伸びを抑制していくための保健事業が重要となることから、今後は、効果的な保健事業について一般施策の健康増進事業と協力・連携を図り推進していく。							

任務目的が2つ以上ある場合は合計が100%となるよう設定してください。	
シート名	業務割合
国保	85%
年金	15%
合計	100%

総労働時間数	93,546
所属正職員人数	30
〃(管理職を除く)	26
年間所定労働時間数	1,944
所属平均時間外数(月平均)	23.0
所属平均年休・夏特日数	9.1
全嘱託職員労働時間数	1944
全臨時職員労働時間数	28,296

業務コード	目的達成に必要な主な手段	活動指標		実績(平成15年度)		実績(平成16年度)		目標(目標年度)	困難度	業務割合	達成度	基本的な手段に対する評価の説明
		事業名(小分類)	枠配分対象事業	H15年度決算額(千円)	H16年度予算現額(千円)	H16年度決算額(千円)	決算(H16-H15)差引増減(千円)					
01	保険料収納率の向上	現年度分収納率		90.1%		90.0%(平成16年度)		90%(H18)	A	20%	☆☆☆	保険料未納者に対して、文書催告をはじめ、夜間電話、休日訪宅、日曜納付相談窓口の開設、保険料納付指導員の活用等々あらゆる手段を用いて収納率向上に努めた。収納率の向上にはこうした活動を継続的に行う必要がある。 平成16年度においては、従来の徴収員制度を改め納付指導員制度として新制度を構築することができた。なお、納付指導員制度は平成16年度職員提案(改善実績ほう賞)の努力賞に入賞した。
		滞納繰越分収納率		6.5%		6.6%	7.0%(H18)	A	20%			
		一般経費			38,238	22,950	21,975	-16,263	22,950			
		賦課徴収経費			75	173	47	-28	173			
		保険料納付指導員経費			54,059	43,669	40,804	-13,255	43,303			
		滞納処分経費			44	45	1	-43	45			
		<b>小計</b>			<b>92,416</b>	<b>66,837</b>	<b>62,827</b>	<b>-29,589</b>	<b>66,471</b>			
02	医療費の適正支出	医療費/一人当たり		333,936円		333,936円(平成15年度)		350,000円(H18)	A	20%	☆☆☆	医療費は、国の制度運用による影響が大きく、平成14年度に実施された診療報酬マイナズ改定により、わずかではあるが一人当たり医療費、受診回数は減少したが、再び上昇傾向にある。これを少しでも抑制するためにレセプト点検などを実施した。レセプト点検では、目標の47,000枚を上回る63,000枚の結果となった。
		受診回数/一人当たり		1102%・111回/年			1,000%・10回/年	A	10%			
		一般経費			46,725	68,850	65,925	19,200	68,850			
		趣旨普及費			1,737	2,291	2,019	282	2,291			
		<b>小計</b>			<b>48,462</b>	<b>71,141</b>	<b>67,944</b>	<b>19,482</b>	<b>71,141</b>			
03	保健事業の実施	予算執行率		84.0%		91.7%		100%	B	10%	☆☆☆	保健事業費は、被保険者に対する健康の保持増進を目的とした事業を行うことにより、被保険者の健康が害されることを防止し、疾病を早期に発見する検診事業を行っている。保健衛生普及事業費のうち、国保総合検診の見直しを行い、被保険者に受診しやすい内容にするともに経費の節減を図った。 また、今後の保健事業の中心となる国保ヘルスアップモデル事業を平成16年度からスタートすることができた。
		胃がん・子宮がん検診等受診料助成費補助金			55,564	53,931	47,144	-8,420				
		保健衛生普及事業費			23,656	9,270	7,843	-15,813				
		医療費通知事業費			3,364	3,534	3,411	47				
		ヘルスアップモデル事業費			0	30,000	30,000	30,000				
		<b>小計</b>			<b>82,584</b>	<b>96,735</b>	<b>88,398</b>	<b>5,814</b>	<b>0</b>			

2行	目的達成に必要な主な手段	事業名(小分類)	枠配分対象事業	H15年度決算額 (千円)	H16年度予算現額 (千円)	H16年度決算額 (千円)	決算(H16-H15)差引増減 (千円)	H16年度一般財源 (千円)	H16年度予算額割合	達成度	基本的な手段に対する評価の説明
04	接遇の向上	研修会の開催回数			平成16年10月～11月に1回		年間1回以上	C	10%	☆☆☆	窓口来訪者の多い本課では、継続的に接遇研修により職員の意識啓発を行う必要がある。 平成16年度は部内各課職員(臨時職員を含む)共通の外部の専門講師を招き研修を実施した。
		一般経費		11	73	35	24	72			
		小計		11	73	35	24	72			
90	内部業務	負担金・補助金	全国都市国保研究協議会等負担金 三重県国民健康保険団体連合会負担金	7 11,147	9 11,654	4 11,558	-3 411	9 11,654	10%		
		小計		11,154	11,663	11,562	408	11,663			
		その他			1,205	805	805	1,202			
		一般経費(内部事務)			427	308	-16	427			
		運営協議会委員報酬		231	652	194	-37	652			
		運営協議会事務費		7,202,102	8,041,332	7,533,123	331,021	709,291			
		一般被保険者療養給付費負担金		3,876,241	5,332,716	4,639,240	762,999				
		退職被保険者等療養給付費負担金		87,849	125,741	98,443	10,594				
		一般被保険者療養費負担金		51,873	106,564	58,912	7,039				
		退職被保険者等療養費負担金		44,598	50,603	49,564	4,966				
		診療報酬審査支払手数料		846,927	901,781	839,634	-7,293				
		一般被保険者高額療養費補助金		316,738	386,491	382,877	66,139				
		退職被保険者等高額療養費補助金		0	100	0	0				
		一般被保険者移送費補助金		0	282	281	281				
		退職被保険者等移送費補助金		147,300	143,100	138,300	-9,000	96,300			
		出産育児一時金補助金		15,220	15,600	14,640	-580				
		出産費資金貸付金		75,650	86,460	78,070	2,420				
		葬祭費補助金		5,286,904	4,799,720	4,799,720	-487,184				
		老人保健医療費拠出金負担金		68,712	65,075	65,075	-3,637				
		老人保健事務費拠出金負担金		1,027,728	1,252,974	1,252,974	225,246	360,962			
		介護納付金		330,474	412,123	342,322	11,848				
		高額医療費共同事業費負担金		53	60	59	6				
		高額医療費共同事業事務費負担金		9	11	10	1				
		その他共同事業事務費負担金		681	57,089	57,049	56,368				
		準備金積立金		50	1,000	31	-19				
		一時借入金利息		8,515	23,039	15,110	6,595				
		一般被保険者過年度保険料返還金(医療分)		1,296	525	1,449	153				
		一般被保険者過年度保険料返還金(介護分)		891	2,416	539	-352				
		退職被保険者過年度保険料返還金(医療分)		241	245	76	-165				
		退職被保険者過年度保険料返還金(介護分)		0	1,108	1,107	1,107				
		過年度国庫支出金等返還金		1	1	0	-1				
		小切手支払未済償還金		10	200	28	18				
		一般被保険者選付加算金(医療分)		0	20	0	0				
		一般被保険者選付加算金(介護分)		0	200	0	0				
		退職被保険者等選付加算金(医療分)		0	20	0	0				
		退職被保険者等選付加算金(介護分)		0	1,976	0	0				
		予備費									
		小計		19,390,618	21,810,856	20,369,940	979,322	1,167,632			
		人件費	一般職給 嘱託職給	172,204 3,458	157,429 3,710	156,721 3,371	-15,483 -87	157,429 3,710			
		小計		175,662	161,139	160,092	△ 15,570	161,139			
		中計		19,577,434	21,983,658	20,541,594	964,160	1,340,434			
		合計		19,800,907	22,218,444	20,760,798	959,891	1,478,118			